

6/3 水

「中部地方～北海道地方（1）」用語問題	生徒番号	
確認テスト	名前	/100点

[1] 次の問いに答えなさい。 [5点×20問=100点]

- (1) 新潟・福島・群馬の3県の県境付近に位置する山脈を何というか。→冬に北西の季節風がぶつかって雲をつくり、山ろくに大雪を降らせる。

- (2) 名古屋を中心として愛知・三重・岐阜の3県に広がる、1999年以降、生産額が全国一となっている工業地帯を何というか。

- (3) 静岡県の東海道本線や東名高速道路に沿った地域に発達してきた工業地域を何というか。

- (4) 濃尾平野西部の木曾川・長良川・揖斐川の下流域にみられる、中州に堤防をめぐらせてつくった集落を何というか。→洪水に備え、盛土の上に水屋と呼ばれる避難用の小屋が建てられている。

- (5) 矢作川の水を引き、岡崎平野をかんがいする用水路を何というか。→1880年の用水の完成後、岡崎平野では多角経営の農業が行われるようになった。

- (6) 木曾川の水を引き、濃尾平野東部から知多半島をかんがいする用水路を何というか。→1961年に完成。工業用水や生活用水にも利用される。

- (7) 周辺部の扇状地を中心にぶどうや桃の栽培がさかんな、山梨県の中央部にある盆地を何というか。

- (8) 関東平野の台地に広がる、火山灰が降り積もってきた赤土の層を何というか。→表面は黒い土になっていて、畑作に利用される。

- (9) 東京湾西岸の一带を中心とするわが国有数の工業地帯を、何というか。→重化学工業が中心で、印刷業がさかんな点も特色。

- (10) 掘り込み港を中心に鉄鋼と石油化学のコンビナートがつけられた、茨城県南東部沿岸の新しい工業地域を何というか。

- (11) 茨城県南部の台地上に、大学や各種の研究機関を集めてつけられた都市は、何と呼ばれるか。→2005年に秋葉原との間で「つくばエクスプレス」が開通。

- (12) 東北地方の太平洋側で、初夏に吹くことのある冷たい北東風は何と呼ばれるか。→冷害の原因となる。

- (13) 世界最大級のぶなの原生林が広がり、1993年に世界遺産に登録された、青森県と秋田県の県境付近にある山地を何というか。

- (14) 大部分が干拓され、大型農業のモデル農村である大潟村が建設された秋田県北西部の湖を何というか。

- (15) 日本の三大急流の1つとされる、山形県の中央部を南から北に流れる川を何というか。→河口の酒田は、江戸時代に物資の集散地として栄えた。

- (16) 東北地方の政治・経済の中心となっている、宮城県の県庁所在地である都市はどこか。

- (17) 古くから北海道に住み、狩猟や漁業による暮らしをしてきた民族を何というか。→近年、その独自の文化を守ろうとする動きが高まっている。

- (18) 明治初期に北海道の各地に置かれ、開拓と警備にあたった兵士（農民）を何というか。

- (19) 第二次世界大戦後、パイロットファームの建設や新酪農村計画によって酪農地帯となった、北海道東部にある台地を何というか。

- (20) 貴重な自然が残り、ヒグマなど多くの野生動物がすむことから2005年に世界遺産に登録された北海道北東部の半島を何というか。

6/3 (水)

「中部地方～北海道地方(2)」用語問題	生徒番号	
確認テスト	名前	/100点

[1] 次の問いに答えなさい。 [5点×20問=100点]

- (1) 愛知県の中央部にある、わが国最大の自動車工業都市はどこか。→かつては挙母町とあったが、1959年に現在の市名となった。

- (2) わが国有数の石油化学コンビナートがあり、1960年代に公害病のぜんそくが発生した三重県北部の工業都市はどこか。

- (3) 愛知県北東部にある、わが国最大の窯業都市はどこか。→付近で良質の陶土を産し、はやくから陶磁器生産が行われていた。

- (4) 静岡県西部にある、楽器とオートバイの生産で知られる工業都市はどこか。→県内最大の約80万人の人口をもつ。

- (5) 富士川の河口付近にあり、豊富な地下水を利用して製紙・パルプ工業が発達している都市はどこか。→かつて田子ノ浦港でヘドロ公害が発生。

- (6) 大都市向けの野菜や花の栽培がさかんな愛知県東部の半島を何というか。→メロンの温室栽培と電照菊の栽培が、特によく知られている。

- (7) 静岡県南部の大井川下流の西側に広がる、茶の生産がさかんな台地を何というか。

- (8) かつての製糸業に代わり、現在は時計・カメラなどの精密機械工業がさかんな長野県の盆地を何というか。→岡谷や諏訪が中心。

- (9) 石川県の能登半島北部にある、漆器の産地として知られる都市はどこか。

- (10) 関東平野を北西から南東に流れる、流域面積が日本最大である河川を何というか。→首都圏に生活用水や工業用水を提供している。

- (11) 東北地方の中央を南北にはしる山脈を何というか。→この山脈により、東北地方は太平洋側と日本海側に分けられる。

- (12) 青森・岩手・宮城の3県にまたがる、代表的なリアス海岸として知られる海岸を何というか。→沖合いに好漁場があり、多くの漁港が発達。

- (13) 全国最大のりんごの生産地として知られる、青森県西部の岩木川流域に広がる平野を何というか。→中心都市は弘前。

- (14) 果樹栽培がさかんで、中でもさくらんぼ(おうとう)の全国最大の産地として知られる、最上川中流に広がる盆地を何というか。

- (15) わが国有数の稲作地帯となっている、最上川の下流に広がる平野を何というか。

- (16) 排水と客土によって泥炭地の土地改良が行われ、稲作地帯となった北海道西部に広がる平野を何というか。

- (17) 冬の寒さは厳しいが、夏の高温を利用して稲作がさかんな北海道のほぼ中央部にある盆地を何というか。→中心都市は旭川。

- (18) 機械を用いた大規模な畑作が行われ、じゃがいも、てんさい、豆類などの生産がさかんな北海道南東部の平野を何というか。

- (19) 製紙・パルプ工業が発達するほか、掘り込み港の周辺に新しい工業地域の建設が計画されていた北海道南部の都市はどこか。

- (20) かつて北洋漁業の基地として栄え、現在も北海道で最大の水あげ量をほこる漁港のある都市はどこか。→製紙・パルプ工業もさかん。

6/3 (水)

「中部地方～北海道地方（2）」用語問題	生徒番号	
確認テスト	名前	/100点

[1] 次の問いに答えなさい。 [5点×20問=100点]

(1) 愛知県の中央部にある、わが国最大の自動車工業都市はどこか。→かつては挙母町といったが、1959年に現在の市名となった。

豊田

(2) わが国有数の石油化学コンビナートがあり、1960年代に公害病のぜんそくが発生した三重県北部の工業都市はどこか。

四日市

(3) 愛知県北東部にある、わが国最大の窯業都市はどこか。→付近で良質の陶土を産し、はやくから陶磁器生産が行われていた。

瀬戸

(4) 静岡県西部にある、楽器とオートバイの生産で知られる工業都市はどこか。→県内最大の約80万人の人口をもつ。

浜松

(5) 富士川の河口付近にあり、豊富な地下水を利用して製紙・パルプ工業が発達している都市はどこか。→かつて田子ノ浦港でヘドロ公害が発生。

富士

(6) 大都市向けの野菜や花の栽培がさかんな愛知県東部の半島を何というか。→メロンの温室栽培と電照菊の栽培が、特によく知られている。

渥美半島

(7) 静岡県南部の大井川下流の西側に広がる、茶の生産がさかんな台地を何というか。

牧ノ原

(8) かつての製糸業に代わり、現在は時計・カメラなどの精密機械工業がさかんな長野県の盆地を何というか。→岡谷や諏訪が中心。

諏訪盆地

(9) 石川県の能登半島北部にある、漆器の産地として知られる都市はどこか。

輪島

(10) 関東平野を北西から南東に流れる、流域面積が日本最大である河川を何というか。→首都圏に生活用水や工業用水を提供している。

利根川

(11) 東北地方の中央を南北にはしる山脈を何というか。→この山脈により、東北地方は太平洋側と日本海側に分けられる。

奥羽山脈

(12) 青森・岩手・宮城の3県にまたがる、代表的なリアス海岸として知られる海岸を何というか。→沖合いに好漁場があり、多くの漁港が発達。

三陸海岸

(13) 全国最大のりんごの生産地として知られる、青森県西部の岩木川流域に広がる平野を何というか。→中心都市は弘前。

津軽平野

(14) 果樹栽培がさかんで、中でもさくらんぼ（おうとう）の全国最大の産地として知られる、最上川中流に広がる盆地を何というか。

山形盆地

(15) わが国有数の稲作地帯となっている、最上川の下流に広がる平野を何というか。

庄内平野

(16) 排水と客土によって泥炭地の土地改良が行われ、稲作地帯となった北海道西部に広がる平野を何というか。

石狩平野

(17) 冬の寒さは厳しいが、夏の高温を利用して稲作がさかんな北海道のほぼ中央部にある盆地を何というか。→中心都市は旭川。

上川盆地

(18) 機械を用いた大規模な畑作が行われ、じゃがいも、てんさい、豆類などの生産がさかんな北海道南東部の平野を何というか。

十勝平野

(19) 製紙・パルプ工業が発達するほか、掘り込み港の周辺に新しい工業地域の建設が計画されていた北海道南部の都市はどこか。

苫小牧

(20) かつて北洋漁業の基地として栄え、現在も北海道で最大の水あげ量をほこる漁港のある都市はどこか。→製紙・パルプ工業もさかん。

釧路

6/3 (水)

「中部地方～北海道地方(1)」用語問題	生徒番号	
確認テスト	名前	/100点

[I] 次の問いに答えなさい。 [5点×20問=100点]

(1) 新潟・福島・群馬の3県の県境付近に位置する山脈を何というか。→冬に北西の季節風がぶつ
かって雲をつくり、山ろくに大雪を降らせる。

越後山脈

(2) 名古屋を中心として愛知・三重・岐阜の3県に広がる、1999年以降、生産額が全国一となっ
ている工業地帯を何というか。

中京工業地帯

(3) 静岡県の東海道本線や東名高速道路に沿った地域に発達してきた工業地域を何というか。

東海工業地域

(4) 濃尾平野西部の木曾川・長良川・揖斐川の下流域にみられる、中州に堤防をめぐらせてつくっ
た集落を何というか。→洪水に備え、盛土の上に水屋と呼ばれる避難用の小屋が建てられている。

輪中

(5) 矢作川の水を引き、岡崎平野をかんがいする用水路を何というか。→1880年の用水の完成後、
岡崎平野では多角経営の農業が行われるようになった。

明治用水

(6) 木曾川の水を引き、濃尾平野東部から知多半島をかんがいする用水路を何というか。→1961
年に完成。工業用水や生活用水にも利用される。

愛知用水

(7) 周辺部の扇状地を中心にぶどうや桃の栽培がさかんな、山梨県の中央部にある盆地を何とい
うか。

甲府盆地

(8) 関東平野の台地に広がる、火山灰が降り積もってきた赤土の層を何というか。→表面は黒い
土になっていて、畑作に利用される。

関東ローム

(9) 東京湾西岸の一带を中心とするわが国有数の工業地帯を、何というか。→重化学工業が中心で、
印刷業がさかんな点も特色。

京浜工業地帯

(10) 掘り込み港を中心に鉄鋼と石油化学のコンビナートがつけられた、茨城県南東部沿岸の新しい
工業地域を何というか。

鹿島臨海工業地域

(11) 茨城県南部の台地上に、大学や各種の研究機関を集めてつけられた都市は、何と呼ばれるか。
→2005年に秋葉原との間で「つくばエクスプレス」が開通。

筑波研究学園都市

(12) 東北地方の太平洋側で、初夏に吹くことのある冷たい北東風は何と呼ばれるか。→冷害の原因
となる。

やませ

(13) 世界最大級のぶなの原生林が広がり、1993年に世界遺産に登録された、青森県と秋田県の県
境付近にある山地を何というか。

白神山

(14) 大部分が干拓され、大型農業のモデル農村である大潟村が建設された秋田県北西部の湖を何と
いうか。

八郎潟

(15) 日本の三大急流の1つとされる、山形県の中央部を南から北に流れる川を何というか。→河口
の酒田は、江戸時代に物資の集散地として栄えた。

最上川

(16) 東北地方の政治・経済の中心となっている、宮城県の県庁所在地である都市はどこか。

仙台

(17) 古くから北海道に住み、狩猟や漁業による暮らしをしてきた民族を何というか。→近年、その
独自の文化を守ろうとする動きが高まっている。

アイヌ

(18) 明治初期に北海道の各地に置かれ、開拓と警備にあたった兵士(農民)を何というか。

屯田兵

(19) 第二次世界大戦後、パイロットファームの建設や新酪農村計画によって酪農地帯となった、北
海道東部にある台地を何というか。

根釧台地

(20) 貴重な自然が残り、ヒグマなど多くの野生動物がすむことから2005年に世界遺産に登録され
た北海道北東部の半島を何というか。

知床半島